

科 目 名
ドイツ語 I German I

2年 前期 2単位 選択

植木 隆俊

概要

ドイツ語の授業では現代標準ドイツ語の理解と運用の基本を教え、ドイツ語I・IIのクラスではドイツ語の文法と読解の基本を教える。ドイツ語I（2年次前期開講）とドイツ語II（2年次後期開講）によってドイツ語文法の基本を一通り学習することになるので、ドイツ語の習得を志す人は、継続的に受講することが望ましい。

目標

ドイツ語文法の学習によって独和辞典を利用出来るようにし、ドイツ語の初步的な文章を読み解くことが出来るようとする。

授業計画

- ① オリエンテーション
- ② ドイツ語の発音はとても簡単です
- ③ Lek. 1 Ich lerne jetzt Deutsch.
- ④
- ⑤ Lek. 2 Die Mutter kauft dem Kind ein Spielzeug.
- ⑥
- ⑦ Lek. 3 Ich schenke meiner Freundin eine Uhr.
- ⑧
- ⑨ Lek. 4 Siehst du gern Filme? Ja, ich sehe gern Filme.
- ⑩
- ⑪ Lek. 5 Am Wochenende fahren wir oft ans Meer.
- ⑫
- ⑬ Lek. 6 Heute haben wir schönes Wetter.
- ⑭
- ⑮ 期末試験

教科書と辞典の紹介、アルファベットの紹介
母音、子音、七曜、十二カ月、あいさつ表現
——主語に合せて動詞に語尾が現れます——
不定詞、動詞の現在形、定動詞第2位の原則
——冠詞と名詞の性・数・格は一致します——
冠詞と名詞の性・数・格を表す語尾、複数形
——いろいろな冠詞と代名詞の紹介です——
冠詞の仲間たち、指示代名詞、疑問代名詞
——現在形で語幹の母音が変わる動詞——
ä型動詞、i型動詞、ie型動詞、命令形
——前置詞は特定の格と結びつきます——
人称代名詞、前置詞、前置詞の格支配
——名詞修飾形容詞に格語尾が現れます——
形容詞の格語尾、形容詞の名詞化

授業方法

講義と演習を行う。

学習達成度の評価

試験による。

評価方法

期末試験による（不合格者には再試を行う。但し、不合格者少数の場合には行わないことがある。）

教科書

高橋・城間著『おしゃれなドイツ語（最旬版）』（朝日出版社）

履修上の注意

- ① 独和辞典を検索するときの注意点を授業中に教える。授業には教科書と共に辞典も持参すること。
教科書は上記のものであり、辞典は別途選定して初回授業の際に推薦する。
- ② 毎回の授業では、前回の既習事項の復習に30分、当日の新出事項の学習に60分を予定している。
より良い理解と効果的な学習のために、受講者は復習・予習に努めること。
- ③ ドイツ語Iの知識がドイツ語IIの学習の前提であることに注意すること。また、ドイツ語I・IIの知識がドイツ語III・IV（3年次開講）の学習の前提であることに注意すること。